



恵那記者会同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年2月27日（金）岐阜県発表資料			
所 属	担 当 課	担 当 者	電 話 番 号
東部広域水道事務所	工務管理課	橋爪	代表 0572-63-2881（内線 240） F A X 0572-63-4002
恵那県事務所	環境課	伊藤	代表 0573-26-1111（内線 215） F A X 0573-25-7129

恵那市長島町地内における土壤汚染について（第1報）

東部広域水道事務所が既設管更新工事にあたり、恵那市長島町地内で事前の土壤調査を実施したところ、土壤汚染対策法に規定する土壤溶出量基準を超えるヒ素が検出されましたのでお知らせします。

汚染原因は現在のところ不明ですが、周辺地下水調査等を実施します。

1 調査の概要

- （1）所 在 地：恵那市長島町地内
（2）調査目的：既設管更新事業 武並支線送水管更新（7工区J R横断）推進工事にあたり、事前に土壤調査を実施したものです。

2 調査の結果

〔採 取 日〕 令和8年2月12日

〔結果報告日〕 令和8年2月27日

土壤溶出量調査

項目	調査 検体数	基準超過 検体数	調査結果	土壤溶出量基準	基準 超過倍率
ヒ素	1	1	0.012 mg/L	0.01 mg/L 以下	1.2 倍

※その他の物質も調査を実施していますが、基準超過はありません。

3 汚染の原因

現時点では不明です。

なお、周辺地域には、ヒ素を原料等に使用する工場・事業場はありません。

4 今後の対応

(1) 地下水調査について

恵那県事務所は、恵那市と連携して、「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、半径250mの範囲内にある家庭及び事業場を対象に、井戸水の利用状況調査及び水質検査を実施します。

(2) 地域住民への情報提供について

井戸水を利用している場合は、水質検査結果が判明するまでの間、井戸水の飲用の自粛を呼びかけます。

(3) 汚染土壌の対策について

東部広域水道事務所において、汚染土壌の適正な管理等を行います。

1 物質の説明

【ヒ素】

「ヒ素」は、金属と非金属の両方の性質を持つ半金属元素であり、合金の添加剤（硬さを高めるため）、半導体の原料、ガラスの消泡剤や脱色剤、花火の着火剤、塗料用の顔料、木材の防腐剤等に使用されています。

また、地殻の表層部には重量比で0.0005%存在し、水中や土壌中、岩石、大気中に広く存在しています。

ヒ素に汚染された井戸水の飲用による慢性の中毒症状としては、皮膚の角質化や色素沈着等が報告されています。

「参考：化学物質ファクトシート（環境省）」

2 用語の説明

【土壌溶出量基準】

土壌に含まれる有害物質を、地下水等を経由して摂取することによるリスクを想定して設定した基準。